



元気庵通信

平成 28 年 2 月

スマイル



桃の節句も間近となり、長かった冬も終わろうとしています。1月には初詣へ外出をしましたが、皆様はご家族様の健康を祈願されている方が多かったです。寒暖の差が激しく風邪が流行りやすいですが、皆様の健康を守るように身を引き締めてまいりたいと思います。また2月は節分もあり、一年の厄払いをして2月も楽しく過ごしましょう。

立春とは名ばかりですが、インフルエンザも流行ってきております。体調管理には十分に留意しましょう。



1月のピカ1



初詣へ出かけました！何を願ったのかな？



お掃除ありがとうございます！さすが主婦ですね

みんなで歩行訓練へ出かけています



日曜大工はお任せあれ？？手伝ってくれてありがとう◎



クロワッサンを作りました(^^)！いい香りでしたね





スタッフ紹介



加川 直子 (介護職)



子供は4人います！！
子育てと共に毎日パワフルに笑顔で過ごしたい
と思います。
松が丘店でも勤務しています(^_^)
これからもよろしく願いいたします。



3月の予定

1日・3日 ちらし寿司作り
2日・3日 ひなあられ作り
12日・14日クッキー作り
17日・19日・22日
ぼた餅作り
18日 誕生日会

2日 10日 16日 24日 30日
機能訓練士来所

暖かくなりますので、歩行訓練
をがんばりましょう！



「低温やけど」に注意！



寒い冬には、コタツにホッカイロやホットカーペットを使用されている方も多いかと思います。
低温火傷は、触ってもほどよいほどの温かさで、まさか火傷をするなどとは思えない程度の温度のものに長時間触れることで起きる火傷のことで、44度で3-4時間触れ続けることで起こると言われています。
皮膚の表面はそんなにひどく火傷をしたようには見えないのですが、奥の方まで皮膚が障害を起こし、治りにくい場合があります。
加齢に伴い、皮膚にある神経細胞の数が減るため、温度や圧力、痛みに対する感受性が低下するため、注意する必要があります。

<事故を防ぐための注意点と対処法>

- 低温やけどを防ぐためには、長時間同じ場所を温めないことが重要です。44℃では3~4時間、46℃では30分~1時間、50℃では2~3分で皮膚が損傷を受けると言われています。
- 暖房器具や湯たんぽ、カイロ等を使用する場合は、製品の使用上の注意をよく読みましょう。特に就寝時には、布団が暖まったら湯たんぽやあんかは布団から出す、寝るときにはカイロは使用しない、電気毛布等は高温で使用しないなどの注意が必要です。
- 低温やけどは水で冷やしても効果はありません。見た目より重症の場合がありますので、痛みや違和感がある場合は医療機関を受診しましょう。



デイサービス元気庵 薬円台店・松が丘店

薬：船橋市薬円台6-19-33 TEL047-467-7644 Fax047-402-6588

松：船橋市松が丘3-26-7 TEL047-407-1771 Fax047-407-1747